

# 1 三重県の人口

## (1)人口

平成 22 年 10 月 1 日現在の三重県の人口は 1,854,724 人で、前回調査と比較すると 12,239 人 (0.7%) の減少となりました。人口が減少したのは昭和 35 年調査以来となっています。

全国の人口は 128,057,352 人で、前回調査と比較すると、289,358 人 (0.2%) の増加となり、前回からほぼ横ばいで推移しています。〈表 1, 図 1, 表 2〉

表1 三重県人口の推移(大正9年～平成22年)

三重県の人口は全国の 1.4%を占めており、47 都道府県中 22 位となっています。また、増減率 (-0.7%) は、18 位となっています。

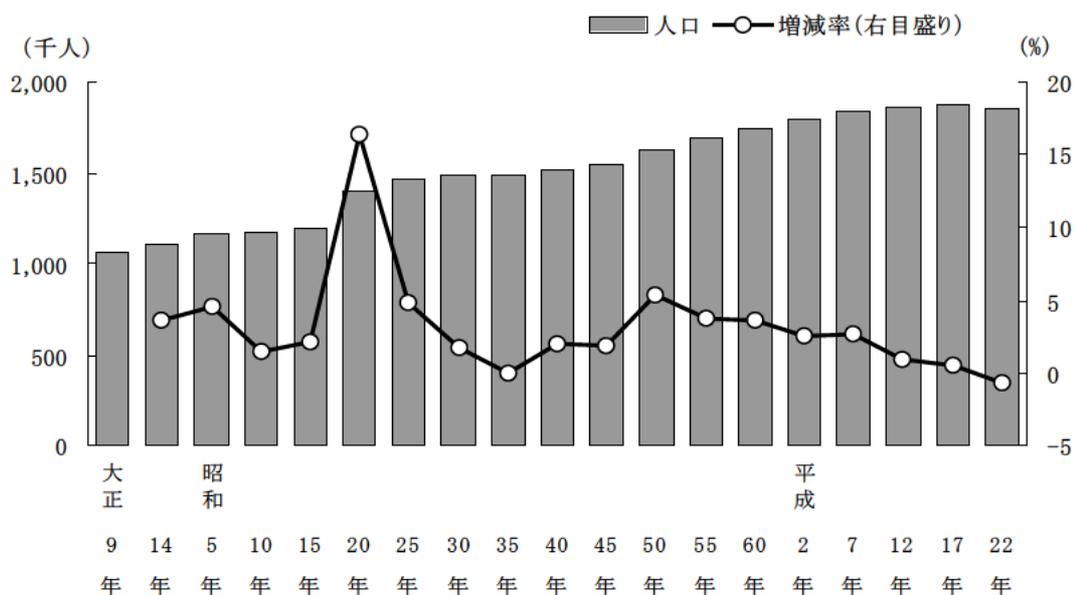
なお、各都道府県の増減を見ると、増加したのは東京都 (4.6%)、次いで神奈川県 (2.9%)、千葉県 (2.6%) など 9 都府県で、減少したのは秋田県 (-5.2%)、次いで青森県 (-4.4%)、高知県 (-4.0%) など 38 道府県でした。

〈表 2〉

年次	人口(人)			5年間の人口増減	
	総数	男	女	増減数(人)	増減率(%)
大正 9 年	1,069,270	525,957	543,313	-	-
14	1,107,692	544,752	562,940	38,422	3.6
昭和 5	1,157,407	571,000	586,407	49,715	4.5
10	1,174,595	572,356	602,239	17,188	1.5
15	1,198,783	585,427	613,356	24,188	2.1
20	1,394,286	646,954	747,332	195,503	16.3
25	1,461,197	704,805	756,392	66,911	4.8
30	1,485,582	717,819	767,763	24,385	1.7
35	1,485,054	716,715	768,339	-528	-0.0
40	1,514,467	727,802	786,665	29,413	2.0
45	1,543,083	742,461	800,622	28,616	1.9
50	1,626,002	787,280	838,722	82,919	5.4
55	1,686,936	817,578	869,358	60,934	3.7
60	1,747,311	847,420	899,891	60,375	3.6
平成 2	1,792,514	869,515	922,999	45,203	2.6
7	1,841,358	893,982	947,376	48,844	2.7
12	1,857,339	901,380	955,959	15,981	0.9
17	1,866,963	907,214	959,749	9,624	0.5
22	1,854,724	903,398	951,326	-12,239	-0.7

※ 昭和20年は人口調査(11日1日現在)の結果による。

図1 三重県の人口、増減率の推移(大正9年～平成22年)



## (2)人口密度

平成 22 年 10 月 1 日現在の三重県の面積は 5,777.27 km<sup>2</sup>で、これにより人口密度は 1km<sup>2</sup>当たり 321.0 人となり、全国の人口密度 343.4 人より低くなっています。〈統計表第 1 表〉

表2 人口及び人口増減数、増減率－全国、都道府県(平成17年・22年)

地 域	全国に占める割合(%)	平成22年		平成17年		増減数		増減率	
		人口(人)	順位	人口(人)	順位	(人)	順位	(%)	順位
全 国		128,057,352	順位	127,767,994	順位	289,358	順位	0.2	順位
北海道	4.3	5,506,419	8	5,627,737	7	-121,318	47	-2.2	31
青森県	1.1	1,373,339	31	1,436,657	28	-63,318	46	-4.4	46
岩手県	1.0	1,330,147	32	1,385,041	30	-54,894	42	-4.0	44
宮城県	1.8	2,348,165	15	2,360,218	15	-12,053	16	-0.5	15
秋田県	0.8	1,085,997	38	1,145,501	37	-59,504	44	-5.2	47
山形県	0.9	1,168,924	35	1,216,181	33	-47,257	40	-3.9	43
福島県	1.6	2,029,064	18	2,091,319	18	-62,255	45	-3.0	37
茨城県	2.3	2,969,770	11	2,975,167	11	-5,397	12	-0.2	11
栃木県	1.6	2,007,683	20	2,016,631	20	-8,948	13	-0.4	14
群馬県	1.6	2,008,068	19	2,024,135	19	-16,067	21	-0.8	20
埼玉県	5.6	7,194,556	5	7,054,243	5	140,313	5	2.0	7
千葉県	4.9	6,216,289	6	6,056,462	6	159,827	3	2.6	3
東京都	10.3	13,159,388	1	12,576,601	1	582,787	1	4.6	1
神奈川県	7.1	9,048,331	2	8,791,597	3	256,734	2	2.9	2
新潟県	1.9	2,374,450	14	2,431,459	14	-57,009	43	-2.3	32
富山県	0.9	1,093,247	37	1,111,729	38	-18,482	26	-1.7	27
石川県	0.9	1,169,788	34	1,174,026	35	-4,238	11	-0.4	12
福井県	0.6	806,314	43	821,592	43	-15,278	19	-1.9	28
山梨県	0.7	863,075	41	884,515	41	-21,440	28	-2.4	33
長野県	1.7	2,152,449	16	2,196,114	16	-43,665	38	-2.0	30
岐阜県	1.6	2,080,773	17	2,107,226	17	-26,453	32	-1.3	22
静岡県	2.9	3,765,007	10	3,792,377	10	-27,370	33	-0.7	19
愛知県	5.8	7,410,719	4	7,254,704	4	156,015	4	2.2	6
三重県	1.4	1,854,724	22	1,866,963	22	-12,239	17	-0.7	18
滋賀県	1.1	1,410,777	28	1,380,361	31	30,416	8	2.2	5
京都府	2.1	2,636,092	13	2,647,660	13	-11,568	14	-0.4	13
大阪府	6.9	8,865,245	3	8,817,166	2	48,079	6	0.5	8
兵庫県	4.4	5,588,133	7	5,590,601	8	-2,468	10	-0.0	10
奈良県	1.1	1,400,728	29	1,421,310	29	-20,582	27	-1.4	24
和歌山県	0.8	1,002,198	39	1,035,969	39	-33,771	35	-3.3	40
鳥取県	0.5	588,667	47	607,012	47	-18,345	25	-3.0	39
島根県	0.6	717,397	46	742,223	46	-24,826	31	-3.3	41
岡山県	1.5	1,945,276	21	1,957,264	21	-11,988	15	-0.6	17
広島県	2.2	2,860,750	12	2,876,642	12	-15,892	20	-0.6	16
山口県	1.1	1,451,338	25	1,492,606	25	-41,268	37	-2.8	36
徳島県	0.6	785,491	44	809,950	44	-24,459	29	-3.0	38
香川県	0.8	995,842	40	1,012,400	40	-16,558	22	-1.6	26
愛媛県	1.1	1,431,493	26	1,467,815	27	-36,322	36	-2.5	34
高知県	0.6	764,456	45	796,292	45	-31,836	34	-4.0	45
福岡県	4.0	5,071,968	9	5,049,908	9	22,060	9	0.4	9
佐賀県	0.7	849,788	42	866,369	42	-16,581	23	-1.9	29
長崎県	1.1	1,426,779	27	1,478,632	26	-51,853	41	-3.5	42
熊本県	1.4	1,817,426	23	1,842,233	23	-24,807	30	-1.3	23
大分県	0.9	1,196,529	33	1,209,571	34	-13,042	18	-1.1	21
宮崎県	0.9	1,135,233	36	1,153,042	36	-17,809	24	-1.5	25
鹿児島県	1.3	1,706,242	24	1,753,179	24	-46,937	39	-2.7	35
沖縄県	1.1	1,392,818	30	1,361,594	32	31,224	7	2.3	4

### (3)人口性比

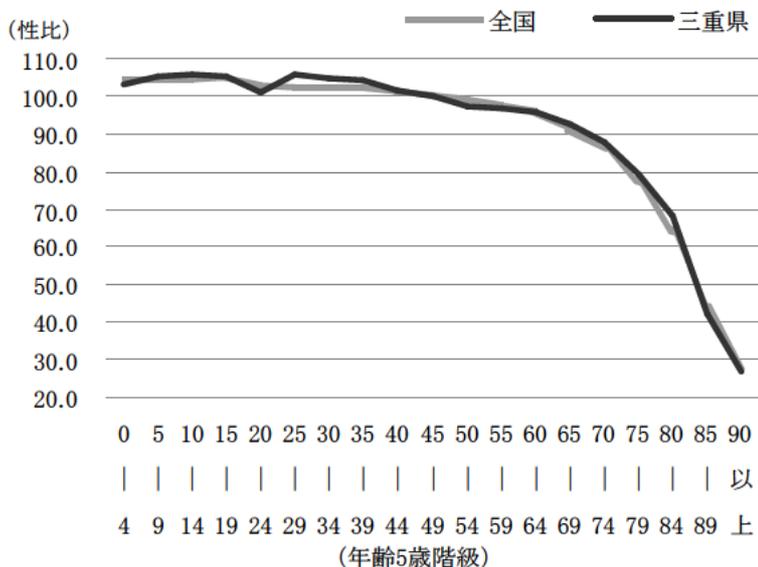
男女別に見ると、男 903,398 人、女 951,326 人で、女が 47,928 人多くなっています。人口性比（女 100 人に対する男の数）は 95.0 となり、平成 17 年に比べ 0.5 ポイント上がっています。全国の人口性比 94.8 と比較すると、0.2 ポイント高くなっています。

人口性比を年齢 5 歳階級別に見ると、0～44 歳の階級では 100 を越えて推移し、45～49 歳の階級から 100 を下回って徐々に低下し始め、85 歳以降では 50 を下回っています。〈表 3、図 2〉

表3 年齢5歳階級別人口性比  
—全国、三重県(平成22年)

年齢	全国	三重県
総数	94.8	95.0
0～4	104.8	103.4
5～9	104.9	105.0
10～14	104.9	105.6
15～19	105.3	105.2
20～24	103.4	101.2
25～29	102.5	105.8
30～34	102.4	104.9
35～39	102.4	104.0
40～44	101.4	101.8
45～49	100.6	99.8
50～54	99.3	97.2
55～59	98.0	96.5
60～64	96.2	95.8
65～69	91.5	92.7
70～74	86.3	87.7
75～79	76.9	79.1
80～84	64.0	68.4
85～89	44.1	42.3
90歳以上	28.6	27.0

図2 年齢5歳階級別人口性比 —全国・三重県(平成22年)



### (4)人口集中地区

表4 人口集中地区人口、増減数及び増減率(平成17年・22年)

	平成22年	平成17年	増減数(人)	増減率(%)
三重県	782,035	761,637	20,398	2.7
津市	134,315	130,867	3,448	2.6
四日市市	211,269	202,324	8,945	4.4
伊勢市	60,664	61,429	-765	-1.2
松阪市	71,091	65,750	5,341	8.1
桑名市	72,948	73,187	-239	-0.3
鈴鹿市	113,951	107,615	6,336	5.9
名張市	43,368	40,008	3,360	8.4
尾鷲市	11,632	12,804	-1,172	-9.2
亀山市	8,359	13,584	-5,225	-38.5
伊賀市	20,612	20,818	-206	-1.0
東員町	12,761	13,365	-604	-4.5
菰野町	12,054	11,148	906	8.1
川越町	9,011	8,738	273	3.1

平成 22 年国勢調査では、県内 13 市町に 27 の人口集中地区が設定されました。これらの人口集中地区の人口は 782,035 人、面積は 186.2 k m<sup>2</sup> となり、平成 17 年と比較すると、人口で 20,398 人 (2.7%)、面積で 6.17 k m<sup>2</sup> 増えました。県全体に占める人口の割合は、平成 17 年より 1.4 ポイント上がり 42.2% となっています。

人口集中地区の人口は、名張市で 8.4%、松阪市、菰野町で 8.1% と大きく増加し、亀山市で 38.5%、尾鷲市で 9.2% と大きく減少しています。

なお、今回の人口集中地区は、津市・松阪市・名張市で新たに各々 1 地区の設定があり、亀山市でわずかに設定要件を下回り 1 地区の設定がなくなったほか、伊勢市で合併に伴い旧小俣町の設定との統合がありました。〈表 4〉

人口集中地区とは、原則として人口密度が 1km<sup>2</sup> 当たり 4,000 人以上の基本単位区が隣接していて、それらの地域の人口が 5,000 人以上である地域に設定される。用語の解説参照。

## 2 地域別人口

### (1) 市・郡別人口

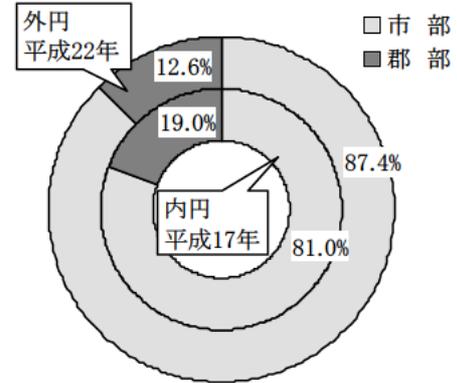
三重県の人口を市部、郡部にみると、市部 1,621,405 人、郡部 233,319 人となっています。平成 17 年と比較すると、市町村合併の影響で市の数が 15 から 14 へ、町村の数が 31 から 15 へと大きく変化したため、市部人口は 109,880 人(7.3%)の増加、郡部人口は 122,119 人(34.4%)の大幅な減少となりました。

県総人口に占める割合は、市部が 87.4%、郡部が 12.6%となり、平成 17 年と比較すると、市部人口の割合が 6.4 ポイント上がっています。〈表 5、図 3〉

表5 市・郡別人口及び人口割合(昭和45年～平成22年)

年次	人口(人)		県人口に占める割合(%)	
	市部	郡部	市部	郡部
昭和45年	1,010,530	532,553	65.5	34.5
50年	1,077,383	548,619	66.3	33.7
55年	1,124,480	562,456	66.7	33.3
60年	1,170,856	576,455	67.0	33.0
平成 2年	1,210,901	581,613	67.6	32.4
7年	1,250,855	590,503	67.9	32.1
12年	1,267,459	589,880	68.2	31.8
17年	1,511,525	355,438	81.0	19.0
22年	1,621,405	233,319	87.4	12.6

図3 市・郡別人口割合  
(平成17年・平成22年)



### (2) 地域別人口

三重県の人口を9地域別にみると、四日市地域が 371,373 人で最も多く、県総人口に占める割合は 20.0%となっています。次いで津地域 285,746 人(15.4%)、鈴鹿・亀山地域 250,316 人(13.5%)、伊勢志摩地域 245,180 人(13.2%)、松阪・紀勢地域 226,550 人(12.2%)、桑名・員弁地域が 218,490 人(11.8%)、伊賀地域 177,491 人(9.6%)、熊野地域 40,934 人(2.2%)、尾鷲地域 38,644 人(2.1%)の順となっています。

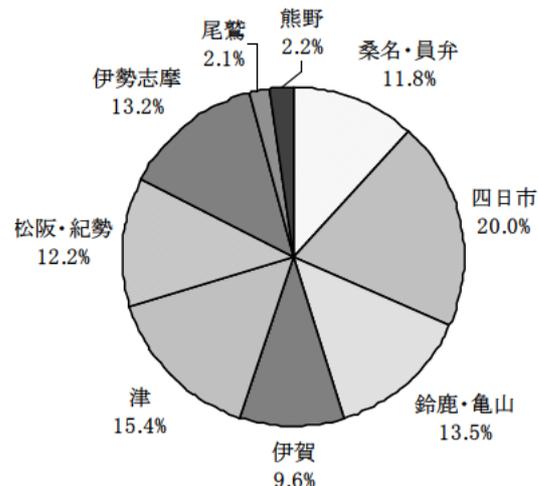
表6 地域別男女及び人口総数

地域	人口(人)			県人口に占める割合(%)	性比 (男/女×100)	面積 (km <sup>2</sup> )	人口密度 (人/km <sup>2</sup> )
	総数	男	女				
三重県	1,854,724	903,398	951,326	100.0	95.0	5,777.27	321.0
桑名・員弁	218,490	107,916	110,574	11.8	97.6	394.57	553.7
四日市	371,373	183,906	187,467	20.0	98.1	327.17	1,135.1
鈴鹿・亀山	250,316	125,829	124,487	13.5	101.1	385.58	649.2
伊賀	177,491	85,596	91,895	9.6	93.1	687.93	258.0
津	285,746	138,643	147,103	15.4	94.2	710.81	402.0
松阪・紀勢	226,550	108,805	117,745	12.2	92.4	1,364.34	166.1
伊勢志摩	245,180	115,378	129,802	13.2	88.9	915.13	267.9
尾鷲	38,644	18,182	20,462	2.1	88.9	450.17	85.8
熊野	40,934	19,143	21,791	2.2	87.8	541.57	75.6

人口密度は、四日市地域が 1 km<sup>2</sup>当たり 1,135.1 人で最も高く、熊野地域が 75.6 人で最も低くなっています。

人口性比をみると、鈴鹿・亀山地域が 101.1 で最も高く、熊野地域が 87.8 で最も低くなっています。〈表 6、図 4〉

図4 地域別人口割合



### 3 市町別人口

#### (1) 人口

三重県の人口を市町別にみると、四日市市が 307,766 人で最も多く、次いで津市 285,746 人、鈴鹿市 199,293 人、松阪市 168,017 人、桑名市 140,290 人、伊勢市 130,271 人の順となり、10 万人を越えているのはこの 6 市です。町では、菰野町が 39,978 人で最も多く、次いで東員町 25,661 人、明和町 22,833 人、紀北町 18,611 人、多気町 15,438 人、玉城町 15,297 人となっています。

〈表 7, 表 8〉

表7 人口10万人以上の市

	市名	人口
1	四日市市	307,766人
2	津市	285,746人
3	鈴鹿市	199,293人
4	松阪市	168,017人
5	桑名市	140,290人
6	伊勢市	130,271人

表8 人口の多い町

	町名	人口
1	菰野町	39,978人
2	東員町	25,661人
3	明和町	22,833人
4	紀北町	18,611人
5	多気町	15,438人
6	玉城町	15,297人

#### (2) 人口密度

人口密度を市町別にみると、川越町が 1km<sup>2</sup>当たり 1,607.7 人と最も高く、次いで朝日町が 1,607.0 人、四日市市 1,497.1 人、東員町 1,132.4 人、桑名市 1,026.9 人、鈴鹿市 1,023.7 人となり、1km<sup>2</sup>当たり 1,000 人を超えているのはこの 6 市町です。〈表 9〉

表9 人口密度の高い市町

	市町名	1km <sup>2</sup> 当り人口密度
1	川越町	1,607.7人
2	朝日町	1,607.0人
3	四日市市	1,497.1人
4	東員町	1,132.4人
5	桑名市	1,026.9人
6	鈴鹿市	1,023.7人

#### (3) 人口の推移

平成 17 年からの 5 年間の人口増減をみると、9 市町で増加、20 市町で減少しています。

人口増減数の多い市町をみると、増加数は鈴鹿市が 6,179 人と最も多く、次いで四日市市 3,921 人、朝日町 2,512 人、亀山市 1,770 人、桑名市 1,327 人となっています。減少数は伊勢市が 4,759 人と最も多く、次いで志摩市 3,531 人、伊賀市 3,416 人、津市 2,792 人、尾鷲市 2,070 人となっています。〈表 10, 表 11〉

表10 人口増加数の多い市町

	市町名	増加数
1	鈴鹿市	6,179人
2	四日市市	3,921人
3	朝日町	2,512人
4	亀山市	1,770人
5	桑名市	1,327人

表11 人口減少数の多い市町

	市町名	減少数
1	伊勢市	4,759人
2	志摩市	3,531人
3	伊賀市	3,416人
4	津市	2,792人
5	尾鷲市	2,070人

増減を割合でみると、増加率が最も高いのは朝日町で 35.3%、次いで川越町 7.3%、亀山市 3.6%、鈴鹿市 3.2%、玉城町 3.1%となっています。減少率は南伊勢町が 11.4%で最も高く、次いで尾鷲市 9.4%、大紀町 8.7%、熊野市 7.4%、鳥羽市 7.1%となっています。〈表 12, 表 13〉

なお、朝日町の増加率は全国で最も高く、要因としては 2 つの団地開発が考えられます。

表12 人口増加率の高い市町

	市町名	増加率
1	朝日町	35.3%
2	川越町	7.3%
3	亀山市	3.6%
4	鈴鹿市	3.2%
5	玉城町	3.1%

表13 人口減少率の高い市町

	市町名	減少率
1	南伊勢町	11.4%
2	尾鷲市	9.4%
3	大紀町	8.7%
4	熊野市	7.4%
5	鳥羽市	7.1%

#### (4) 人口性比

人口性比を市町別にみると、亀山市が103.1で最も高く、次いで川越町102.8、いなべ市101.8、鈴鹿市100.6、木曾岬町100.1となっており、この5市町のみが100以上となっています。

人口性比が最も低いのは御浜町の86.4、次いで志摩市86.6、紀宝町87.2、大台町87.5、尾鷲市87.6となっています。〈表14, 表15〉

表14 人口性比の高い市町

	市町名	性比(男/女×100)
1	亀山市	103.1
2	川越町	102.8
3	いなべ市	101.8
4	鈴鹿市	100.6
5	木曾岬町	100.1

表15 人口性比の低い市町

	市町名	性比(男/女×100)
1	御浜町	86.4
2	志摩市	86.6
3	紀宝町	87.2
4	大台町	87.5
5	尾鷲市	87.6

表16 市町別人口、人口密度、人口増減及び人口性比

順位	人口(人)		人口密度(人/km <sup>2</sup> )		増減数(人)		増減率(%)		性比(男/女×100)	
	三重県	1,854,724	三重県	321.0	三重県	-12,239	三重県	-0.7	三重県	95.0
1	四日市市	307,766	川越町	1,607.7	鈴鹿市	6,179	朝日町	35.3	亀山市	103.1
2	津市	285,746	朝日町	1,607.0	四日市市	3,921	川越町	7.3	川越町	102.8
3	鈴鹿市	199,293	四日市市	1,497.1	朝日町	2,512	亀山市	3.6	いなべ市	101.8
4	松阪市	168,017	東員町	1,132.4	亀山市	1,770	鈴鹿市	3.2	鈴鹿市	100.6
5	桑名市	140,290	桑名市	1,026.9	桑名市	1,327	玉城町	3.1	木曾岬町	100.1
6	伊勢市	130,271	鈴鹿市	1,023.7	菰野町	992	菰野町	2.5	朝日町	99.6
7	伊賀市	97,207	伊勢市	624.7	川越町	955	四日市市	1.3	四日市市	98.3
8	名張市	80,284	名張市	618.7	玉城町	466	桑名市	1.0	桑名市	96.6
9	志摩市	54,694	明和町	558.0	明和町	215	明和町	1.0	東員町	95.3
10	亀山市	51,023	木曾岬町	436.1	木曾岬町	-110	松阪市	-0.6	多気町	94.7
11	いなべ市	45,684	津市	402.0	東員町	-236	東員町	-0.9	菰野町	94.5
12	菰野町	39,978	菰野町	374.0	多気町	-355	津市	-1.0	津市	94.2
13	東員町	25,661	玉城町	373.6	度会町	-365	木曾岬町	-1.6	伊賀市	94.2
14	明和町	22,833	志摩市	304.3	御浜町	-527	いなべ市	-1.6	松阪市	93.0
15	鳥羽市	21,435	松阪市	269.4	大台町	-683	多気町	-2.2	玉城町	92.4
16	尾鷲市	20,033	亀山市	267.3	紀宝町	-752	名張市	-2.3	名張市	91.9
17	熊野市	19,662	いなべ市	208.1	いなべ市	-762	伊賀市	-3.4	度会町	91.7
18	紀北町	18,611	鳥羽市	198.5	大紀町	-942	伊勢市	-3.5	明和町	90.8
19	多気町	15,438	伊賀市	174.2	松阪市	-956	度会町	-4.0	紀北町	90.3
20	玉城町	15,297	多気町	149.6	紀北町	-1,352	御浜町	-5.3	伊勢市	89.4
21	南伊勢町	14,791	紀宝町	149.3	熊野市	-1,568	紀宝町	-5.9	熊野市	88.9
22	川越町	14,003	御浜町	106.2	鳥羽市	-1,632	志摩市	-6.1	鳥羽市	88.9
23	紀宝町	11,896	尾鷲市	103.7	名張市	-1,872	大台町	-6.2	大紀町	88.0
24	大台町	10,416	紀北町	72.4	南伊勢町	-1,896	紀北町	-6.8	南伊勢町	88.0
25	大紀町	9,846	度会町	64.4	尾鷲市	-2,070	鳥羽市	-7.1	尾鷲市	87.6
26	朝日町	9,626	南伊勢町	60.9	津市	-2,792	熊野市	-7.4	大台町	87.5
27	御浜町	9,376	熊野市	52.6	伊賀市	-3,416	大紀町	-8.7	紀宝町	87.2
28	度会町	8,692	大紀町	42.2	志摩市	-3,531	尾鷲市	-9.4	志摩市	86.6
29	木曾岬町	6,855	大台町	28.7	伊勢市	-4,759	南伊勢町	-11.4	御浜町	86.4

## 4 年齢別人口

### (1)年齢3区分別人口

三重県の人口を年齢3区分別にみると、年少人口（15歳未満の人口）は253,174人で、県総人口に占める割合は13.7%、生産年齢人口（15歳～64歳の人口）は1,142,275人で62.0%、老年人口（65歳以上の人口）は447,103人で24.3%となっています。

平成17年と比較すると、年少人口が13,567人（5.1%）、生産年齢人口が54,980人（4.6%）減少しているのに対し、老年人口は46,456人（11.6%）増加しています。

第1回調査の大正9年からの推移をみると、老年人口は一貫して増加しており、今回の調査では総人口の約4人に1人が65歳以上という結果になりました。それに対し年少人口は昭和60年以降、生産年齢人口は平成12年以降減少しており、従属人口指数<sup>注)</sup>は61.3となりました。〈表17、図5〉

注) 従属人口指数 … 生産年齢人口100人が子供と老人をどれだけ養うかを表す指標  
(年少人口+老年人口) / 生産年齢人口 × 100

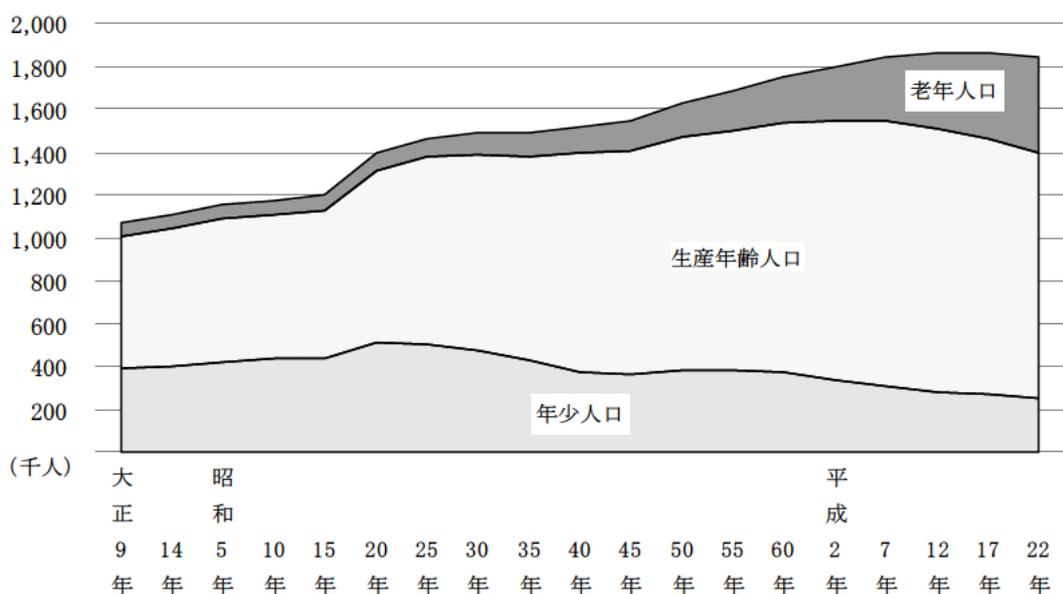
表17 年齢3区分別人口の推移（大正9年～平成22年）

	総数 (人)	年少人口		生産年齢人口		老年人口	
		15歳未満	割合(%)	15～64歳	割合(%)	65歳以上	割合(%)
大正 9年	1,069,270	390,266	36.5	614,342	57.5	64,662	6.0
14年	1,107,692	403,430	36.4	636,271	57.4	67,991	6.1
昭和 5年	1,157,407	419,610	36.3	669,377	57.8	68,420	5.9
10年	1,174,595	435,680	37.1	670,277	57.1	68,638	5.8
15年	1,198,614	433,376	36.2	693,007	57.8	72,229	6.0
20年	1,394,286	507,777	36.4	803,772	57.6	82,737	5.9
25年	1,461,197	502,886	34.4	869,474	59.5	88,810	6.1
30年	1,485,582	474,787	32.0	911,774	61.4	99,017	6.7
35年	1,485,054	427,532	28.8	950,531	64.0	106,991	7.2
40年	1,514,467	375,217	24.8	1,019,994	67.4	119,256	7.9
45年	1,543,083	360,446	23.4	1,044,451	67.7	138,186	9.0
50年	1,626,002	385,615	23.7	1,080,115	66.4	160,166	9.9
55年	1,686,936	385,969	22.9	1,113,812	66.0	187,019	11.1
60年	1,747,311	371,893	21.3	1,164,508	66.6	210,815	12.1
平成 2年	1,792,514	330,251	18.4	1,218,368	68.0	243,358	13.6
7年	1,841,358	303,645	16.5	1,240,428	67.4	297,129	16.1
12年	1,857,339	283,081	15.2	1,222,594	65.8	350,959	18.9
17年	1,866,963	266,741	14.3	1,197,255	64.1	400,647	21.5
22年	1,854,724	253,174	13.7	1,142,275	62.0	447,103	24.3

※ 総数には年齢不詳を含む。平成22年の割合の算出にあたっては年齢不詳を除く。

※ 昭和15年は、外国人を除く。

図5 年齢3区分別人口の推移（大正9年～平成22年）



## (2)地域別年齢3区分別人口割合

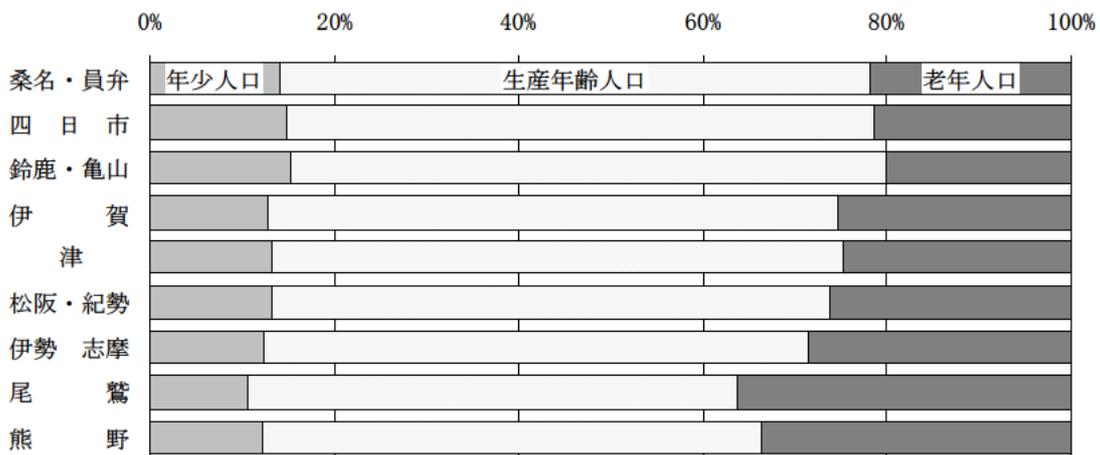
年齢3区分別人口割合を9地域別にみると、年少人口割合の最も高いのは、鈴鹿・亀山地域で15.1%、低いのが尾鷲地域で10.7%、生産年齢人口割合が最も高いのは鈴鹿・亀山地域で64.0%、低いのは尾鷲地域で52.9%、老年人口割合が最も高いのは尾鷲地域で36.2%、低いのは鈴鹿・亀山地域で19.8%となっています。〈表18、図6〉

表18 地域別年齢3区分別人口及び人口割合

	総人口(人)	年少人口(人)		生産年齢人口(人)		老年人口(人)	
		(15歳未満)	割合(%)	(15~64歳)	割合(%)	(65歳以上)	割合(%)
桑名・員弁	218,490	30,907	14.3	138,539	64.0	47,144	21.8
四日市	371,373	54,486	14.8	235,982	63.9	78,904	21.4
鈴鹿・亀山	250,316	37,821	15.3	160,180	64.7	49,457	20.0
伊賀	177,491	22,724	12.8	109,570	61.9	44,799	25.3
津	285,746	37,466	13.2	175,473	62.0	69,937	24.7
松阪・紀勢	226,550	30,104	13.3	136,305	60.4	59,229	26.2
伊勢志摩	245,180	30,557	12.5	143,670	58.9	69,870	28.6
尾鷲	38,644	4,152	10.8	20,424	53.0	13,982	36.3
熊野	40,934	4,957	12.1	22,132	54.2	13,781	33.7

※ 総人口には年齢不詳を含む。割合の算出にあたっては年齢不詳を除く。

図6 地域別年齢3区分別人口割合



## (3)市町年齢3区分別人口割合

年齢3区分別人口割合を市町別にみると、年少人口割合の最も高いのは、朝日町で21.1%、低いのは南伊勢町で8.8%、生産年齢人口割合が最も高いのは東員町で66.2%、低いのは南伊勢町で48.0%、老年人口割合が最も高いのは南伊勢町で43.2%、低いのは川越町で18.0%となっています。〈表19~表24〉

表19 年少人口割合  
の高い市町

市町名	割合(%)
1 朝日町	21.1
2 川越町	16.7
3 玉城町	16.0
4 鈴鹿市	15.5
5 菟野町	15.4

表21 生産年齢人口割合  
の高い市町

市町名	割合(%)
1 東員町	66.2
2 川越町	65.3
3 木曾岬町	65.1
4 鈴鹿市	64.9
5 名張市	64.2

表23 老年人口割合  
の高い市町

市町名	割合(%)
1 南伊勢町	43.2
2 大紀町	40.0
3 熊野市	36.9
4 紀北町	36.6
5 尾鷲市	36.0

表20 年少人口割合  
の低い市町

市町名	割合(%)
1 南伊勢町	8.8
2 大紀町	9.6
3 熊野市	10.6
4 紀北町	10.7
5 尾鷲市	10.8

表22 生産年齢人口割合  
の低い市町

市町名	割合(%)
1 南伊勢町	48.0
2 大紀町	50.4
3 熊野市	52.5
4 紀北町	52.7
5 御浜町	53.1

表24 老年人口割合  
の低い市町

市町名	割合(%)
1 川越町	18.0
2 朝日町	18.3
3 鈴鹿市	19.6
4 東員町	20.7
5 四日市市	21.4

表25 年齢3区分別人口及び人口割合

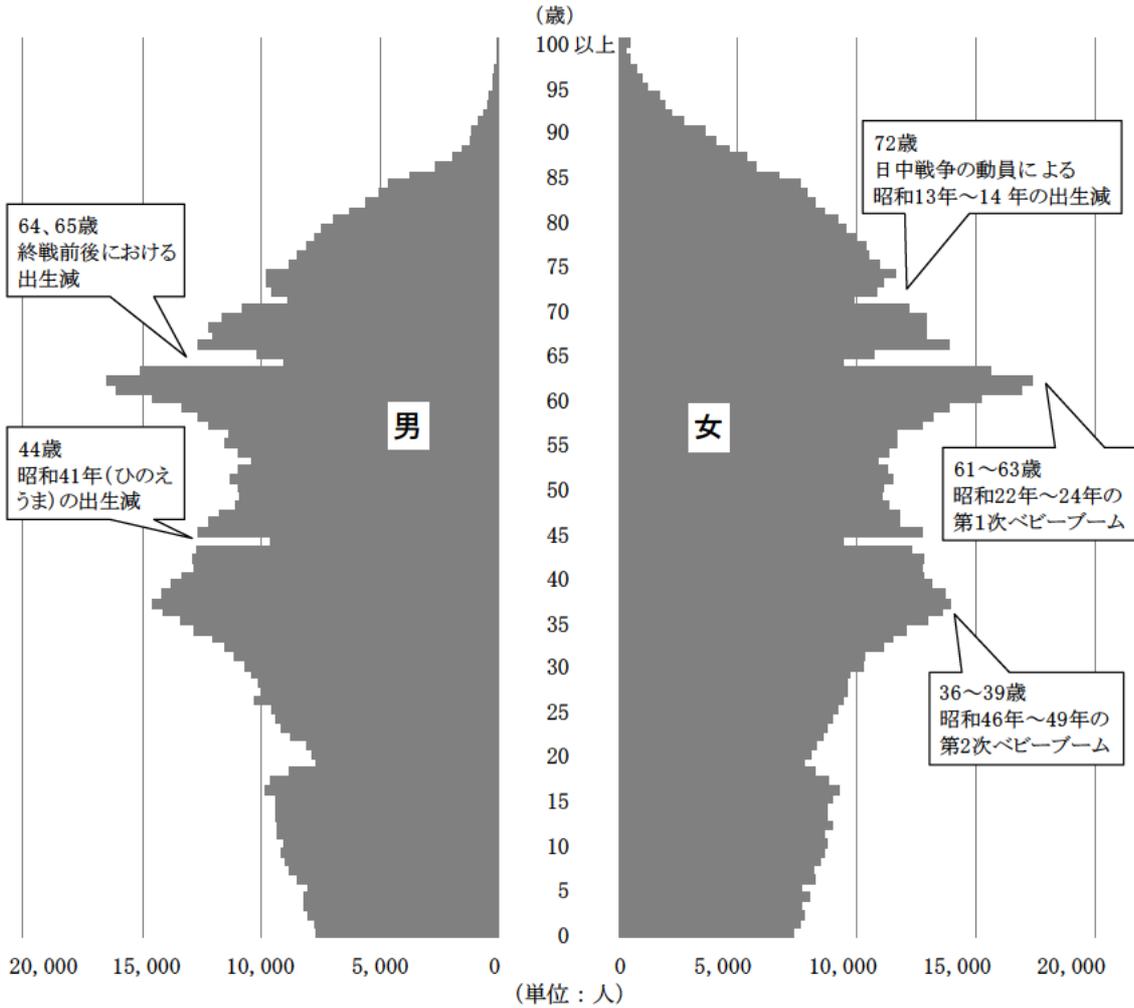
	総人口	年少人口 (15歳未満)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)	年少人口 割合(%)	生産年齢人口 割合(%)	老年人口 割合(%)
三重県	1,854,724	253,174	1,142,275	447,103	13.7	62.0	24.3
津市	285,746	37,466	175,473	69,937	13.2	62.0	24.7
四日市市	307,766	44,026	196,593	65,609	14.4	64.2	21.4
伊勢市	130,271	16,967	78,666	33,681	13.1	60.8	26.0
松阪市	168,017	22,749	103,016	41,525	13.6	61.6	24.8
桑名市	140,290	20,392	88,084	29,981	14.7	63.6	21.7
鈴鹿市	199,293	30,510	127,780	38,500	15.5	64.9	19.6
名張市	80,284	10,560	51,424	18,066	13.2	64.2	22.6
尾鷲市	20,033	2,168	10,645	7,201	10.8	53.2	36.0
亀山市	51,023	7,311	32,400	10,957	14.4	63.9	21.6
鳥羽市	21,435	2,468	12,541	6,374	11.5	58.6	29.8
熊野市	19,662	2,078	10,301	7,252	10.6	52.5	36.9
いなべ市	45,684	6,345	29,043	10,282	13.9	63.6	22.5
志摩市	54,694	6,212	30,835	17,588	11.4	56.4	32.2
伊賀市	97,207	12,164	58,146	26,733	12.5	59.9	27.5
木曾岬町	6,855	797	4,466	1,592	11.6	65.1	23.2
東員町	25,661	3,373	16,946	5,289	13.2	66.2	20.7
菰野町	39,978	6,123	24,553	9,051	15.4	61.8	22.8
朝日町	9,626	2,025	5,801	1,757	21.1	60.5	18.3
川越町	14,003	2,312	9,035	2,487	16.7	65.3	18.0
多気町	15,438	1,935	8,961	4,417	12.6	58.5	28.8
明和町	22,833	3,307	13,829	5,668	14.5	60.6	24.9
大台町	10,416	1,170	5,552	3,689	11.2	53.3	35.4
玉城町	15,297	2,444	9,367	3,475	16.0	61.3	22.7
度会町	8,692	1,166	5,160	2,365	13.4	59.4	27.2
大紀町	9,846	943	4,947	3,930	9.6	50.4	40.0
南伊勢町	14,791	1,300	7,101	6,387	8.8	48.0	43.2
紀北町	18,611	1,984	9,779	6,781	10.7	52.7	36.6
御浜町	9,376	1,252	4,974	3,150	13.4	53.1	33.6
紀宝町	11,896	1,627	6,857	3,379	13.7	57.8	28.5

※ 総人口には年齢不詳を含む。

※ 割合の算出にあたっては年齢不詳を除く。

#### (4)年齢各歳別人口ピラミッド

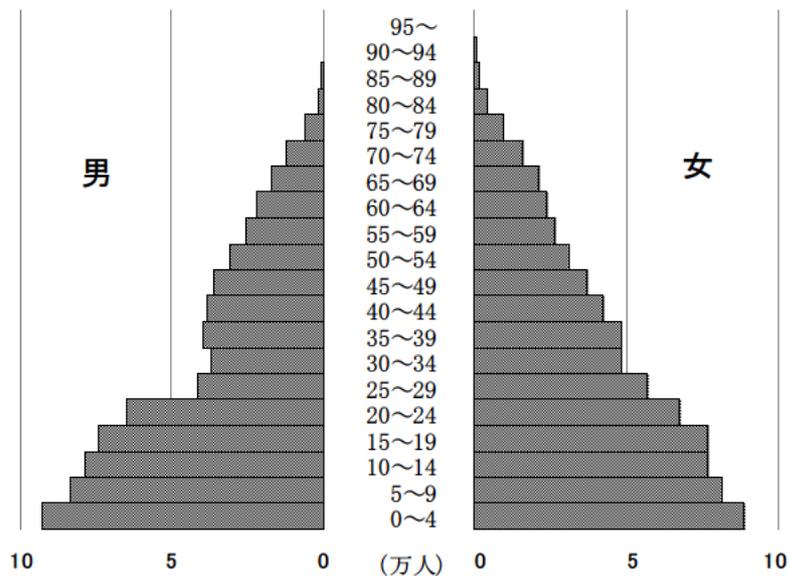
図7 年齢各歳別人口ピラミッド(平成22年)



三重県の男女別年齢各歳別人口を人口ピラミッドにしてみると、中程に2つの膨らみを持ち下の方がすばまった形になっています。また、三重県の人口ピラミッドには、20歳前後の部分に全国の人口ピラミッドにはない窪みが見られます。〈図7〉(P20参考)

昭和25年の三重県の人口を年齢5歳階級別人口ピラミッドで見ると、裾広がりほぼ三角形に近い形でした。〈参考図〉

参考：年齢5歳階級別人口ピラミッド(昭和25年)



## 5 配偶関係

### (1)配偶関係別人口

平成22年の15歳以上人口を配偶関係別にみると有配偶は男489,891人、女488,257人で、15歳以上人口に占める割合(有配偶率)は、それぞれ64.0%、59.3%となっています。未婚者は男215,510人、女162,787人で、未婚率はそれぞれ28.1%、19.8%となっています。平成17年と比較すると、男は0.2ポイント上昇し、女は0.2ポイント低下しています。

全国と比較すると、未婚率は男3.2ポイント、女3.1ポイント低くなっています。<表26>

表26 配偶関係(4区分)別15歳以上人口及び人口割合—三重県(平成17年・22年)、全国(平成22年)

		総数	未婚	有配偶	死別	離別
<b>三重県</b>						
平成17年	総数	1,597,902	379,984	999,287	144,491	62,755
	男	768,870	214,195	500,290	23,807	24,189
	女	829,032	165,789	498,997	120,684	38,566
割合(%)	総数	100.0	23.8	62.5	9.0	3.9
	男	100.0	27.9	65.1	3.1	3.1
	女	100.0	20.0	60.2	14.6	4.7
平成22年	総数	1,589,378	378,297	978,148	145,068	69,547
	男	765,827	215,510	489,891	24,715	27,364
	女	823,551	162,787	488,257	120,353	42,183
割合(%)	総数	100.0	23.8	61.5	9.1	4.4
	男	100.0	28.1	64.0	3.2	3.6
	女	100.0	19.8	59.3	14.6	5.1
<b>全国(平成22年)</b>						
割合(%)	総数	100.0	27.0	57.8	8.5	4.8
	男	100.0	31.3	59.9	3.0	3.8
	女	100.0	22.9	55.9	13.7	5.7

※ 総数には配偶関係不詳を含む。

### (2)年齢5歳階級別未婚率

20歳から39歳までの5歳階級別の未婚率を見ると、30～34歳では男43.1%、女28.9%、35～39歳では男31.1%、女17.9%となっており、35～39歳は平成17年から各々3.6ポイントも上昇しています。

また、昭和60年と比較すると30歳台の未婚率が大幅に上昇しており、特に女性は約4.5倍になっています。

<表27, 図8>

図8 年齢5歳階級別、男女別未婚率の推移(昭和60年～平成22年)

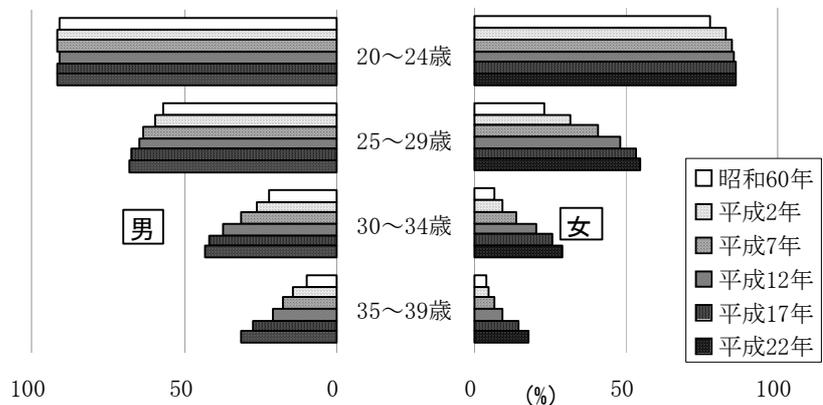


表27 年齢5歳階級別未婚率の推移(昭和60年～平成22年)

		昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
男	総数	25.4	27.1	28.0	27.6	27.9	28.1
	20～24歳	91.1	91.5	91.8	91.1	91.5	91.4
	25～29歳	56.7	59.5	63.3	64.7	67.2	67.8
	30～34歳	22.1	26.4	31.2	37.4	42.0	43.1
	35～39歳	10.1	14.3	17.6	21.1	27.5	31.1
女	総数	18.7	20.3	20.9	20.4	20.0	19.8
	20～24歳	77.7	82.8	84.8	85.6	86.0	86.4
	25～29歳	22.8	31.5	41.1	47.9	53.5	54.7
	30～34歳	6.3	9.0	13.6	20.4	25.9	28.9
	35～39歳	4.1	4.6	6.5	9.5	14.3	17.9

## 6 外国人

### (1) 国籍別外国人数

表28 国籍別外国人数、割合及び増減率—三重県(平成17年・22年)、全国(平成22年)

	総数	韓国・朝鮮	中国	フィリピン	タイ インドネシア ベトナム	アメリカ	ブラジル	ペルー	その他
三重県									
平成17年	34,249	5,351	4,651	2,836	1,814	294	14,212	2,314	2,777
割合(%)	100.0	15.6	13.6	8.3	5.3	0.9	41.5	6.8	8.1
平成22年	32,825	4,731	6,696	3,801	1,827	252	9,273	1,890	4,355
割合(%)	100.0	14.4	20.4	11.6	5.6	0.8	28.2	5.8	13.3
増減率(%)	-4.2	-11.6	44.0	34.0	0.7	-14.3	-34.8	-18.3	56.8
全国									
平成22年	1,648,037	423,273	460,459	145,950	78,098	38,327	153,166	36,776	311,988
割合(%)	100.0	25.7	27.9	8.9	4.7	2.3	9.3	2.2	18.9

※ 総数には無国籍及び国名不詳を含む。

三重県内に居住する外国人は32,825人で、総人口の1.8%を占めています。

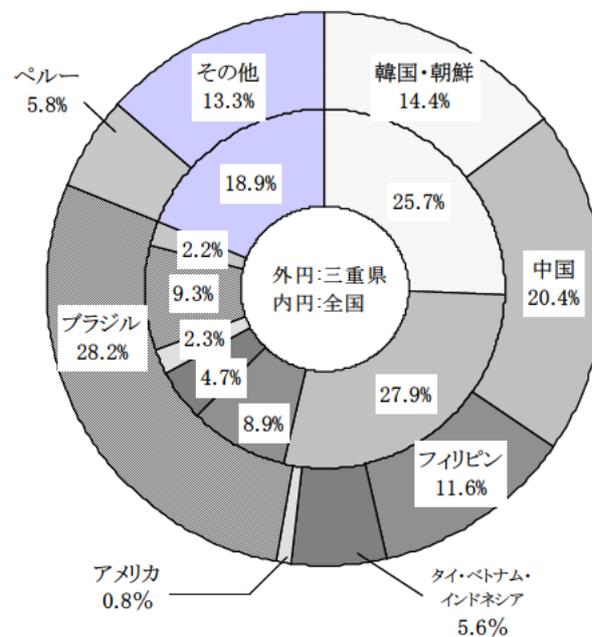
国籍別でみると、ブラジルが9,273人で最も多く、外国人数の28.2%を占めており、次いで中国が6,696人(20.4%)、韓国・朝鮮4,731人(14.4%)となっています。

平成17年と比較すると1,424人、4.2%の減少となっています。

国籍別ではブラジルが-34.8%と大幅に減少しましたが、逆に中国は44.0%、フィリピンは34.0%と大幅に増加していることから、県内に占める割合が5年間で大きく変化していることが分かります。

〈表28, 図9〉

図9 国籍別外国人割合 — 三重県、全国



## 7 世帯

### (1) 一般世帯数及び世帯人員

三重県の一般世帯数は703,237世帯で、その世帯人員は1,819,791人、1世帯当たり人員は2.59人となっています。平成17年と比較すると、30,685世帯、4.6%の増加となっています。

世帯人員別にみると、2人世帯が199,587世帯で最も多く、全体の28.4%を占め、ついで1人世帯が189,123世帯で26.9%を占めています。実数の増減では、3人以下の世帯数は増加、4人以上の世帯数は減少となっており、特に6人以上の世帯では減少率が20%を超えています。

〈表29〉

表29 世帯人員別一般世帯数、割合及び増減率—三重県(平成17年・22年)、全国(平成22年)

	総数	世帯人員が 1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上
三重県								
平成17年	672,552	161,580	184,898	130,481	115,628	46,215	22,624	11,126
割合(%)	100.0	24.0	27.5	19.4	17.2	6.9	3.4	1.7
平成22年	703,237	189,123	199,587	132,714	113,630	41,625	18,085	8,473
割合(%)	100.0	26.9	28.4	18.9	16.2	5.9	2.6	1.2
増減率(%)	4.6	17.0	7.9	1.7	-1.7	-9.9	-20.1	-23.8
全国(平成22年)								
割合(%)	100.0	32.4	27.2	18.2	14.4	5.0	1.9	1.0

## (2) 一般世帯の家族類型

一般世帯を家族類型別にみると、親族のみの世帯は507,482世帯で全体の72.2%を占め、非親族を含む世帯は6,095世帯で0.9%、単独世帯が189,123世帯で26.9%となっています。

親族のみの世帯のうち、核家族世帯は412,615世帯で、一般世帯の58.7%を占めています。平成17年と比較すると、核家族世帯は3.4%増加、核家族以外の世帯は11.6%減少しています。

全国と比較すると、親族のみの世帯の割合が高く、単独世帯の割合は低くなっています。〈表30〉

表30 家族の類型別一般世帯数、割合及び増減率—三重県(平成17年・22年)、全国(平成22年)

	一般世帯									
	総数	親族のみの世帯							非親族を含む世帯	単独世帯
		総数	核家族世帯			核家族以外の世帯				
			総数	夫婦のみの世帯	夫婦と子供から成る世帯		ひとり親と子供から成る世帯			
三重県										
平成17年	672,552	506,544	399,202	143,672	205,034	50,496	107,342	4,428	161,580	
割合(%)	100.0	75.3	59.4	21.4	30.5	7.5	16.0	0.7	24.0	
平成22年	703,237	507,482	412,615	152,129	203,839	56,647	94,867	6,095	189,123	
割合(%)	100.0	72.2	58.7	21.6	29.0	8.1	13.5	0.9	26.9	
増減率(%)	4.6	0.2	3.4	5.9	-0.6	12.2	-11.6	37.6	17.0	
全国(平成22年)										
割合(%)	100.0	66.6	56.3	19.8	27.9	8.7	10.2	0.9	32.4	

## (3) 高齢者世帯

65歳以上世帯員のいる一般世帯は291,235世帯で、一般世帯総数の41.4%を占めています。そのうち夫婦ともに65歳以上の夫婦のみの世帯が68,189世帯で9.7%、単独世帯が62,804世帯で8.9%となっています。

平成17年と比較すると、夫婦ともに65歳以上の夫婦のみの世帯は20.6%、単独世帯は18.9%増加しています。

全国では、65歳以上世帯員のいる世帯は37.3%で、これと比較すると三重県は4.1ポイント高くなっています。

〈表31, 図10〉

図10 一般世帯及び高齢者世帯の世帯数及び増加率

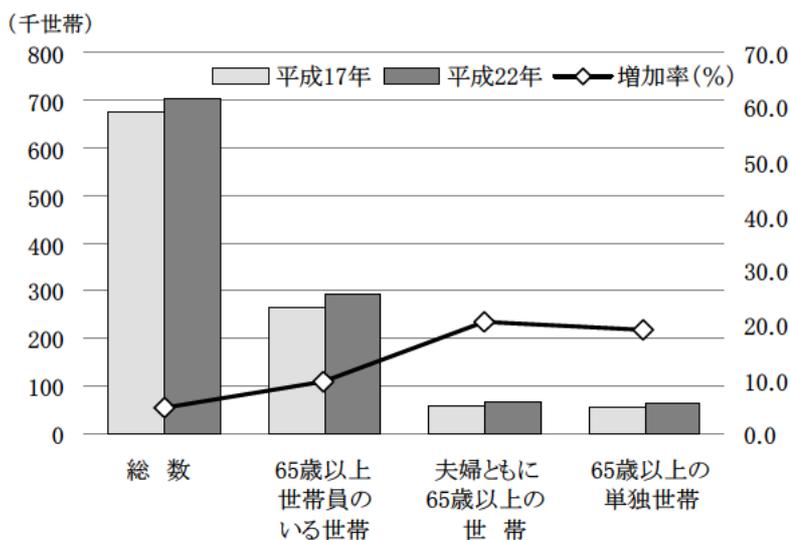


表31 高齢者のいる一般世帯数、割合及び増加率—三重県(平成17年・22年)、全国(平成22年)

	一般世帯		うち65歳以上世帯員のいる世帯		夫婦ともに65歳以上の夫婦のみの世帯		65歳以上の単独世帯	
	世帯数	割合(%)	世帯数	割合(%)	世帯数	割合(%)	世帯数	割合(%)
三重県								
平成17年	672,552	100.0	265,954	39.5	56,554	8.4	52,833	7.9
平成22年	703,237	100.0	291,235	41.4	68,189	9.7	62,804	8.9
増加率(%)	4.6	-	9.5	-	20.6	-	18.9	-
全国								
平成22年	51,842,307	100.0	19,337,687	37.3	4,339,235	8.4	4,790,768	9.2

## 8 住宅

### (1) 住宅の所有の関係

住宅に住む一般世帯 686,316 世帯を住宅の所有関係別に見ると、持ち家に住む世帯が 509,973 世帯で最も多く、全体の 74.3%を占めており、借家に住む世帯は 170,209 世帯で 24.8%、間借りの世帯は 6,134 世帯で 0.9%となっています。

全国では、持ち家に住む世帯は 61.9%で、これと比較すると三重県は 12.4 ポイント上回っています。〈表 32、図 11〉

表32 住宅の所有の関係別一般世帯数、割合及び増加率—三重県(平成17年・22年)、全国(平成22年)

	総数	主世帯							間借り
		総数	持ち家	借家					
				総数	公営の借家	都市再生機構・公社の借家	民営の借家	給与住宅	
三重県									
平成17年	653,163	647,219	489,539	157,680	17,939	3,683	116,585	19,473	5,944
割合(%)	100.0	99.1	74.9	24.1	2.7	0.6	17.8	3.0	0.9
平成22年	686,316	680,182	509,973	170,209	16,845	2,755	129,910	20,699	6,134
割合(%)	100.0	99.1	74.3	24.8	2.5	0.4	18.9	3.0	0.9
増加率(%)	5.1	5.1	4.2	7.9	-6.1	-25.2	11.4	6.3	3.2
全国(平成22年)									
割合(%)	100.0	98.9	61.9	37.0	4.2	1.8	28.1	2.8	1.1

図11 住宅に住む一般世帯の所有の関係別割合

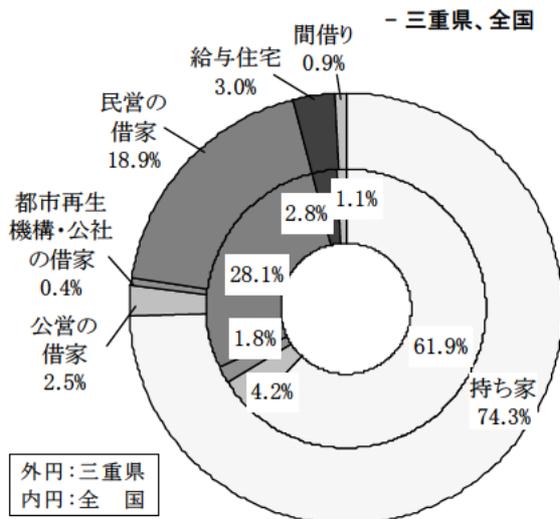
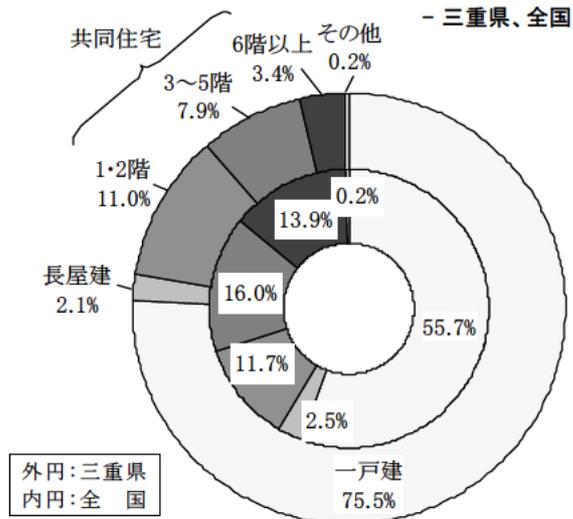


図12 住宅の建て方別住宅に住む一般世帯割合



### (2) 住宅の建て方

住宅に住む世帯を住宅の建て方別にみると、一戸建が 518,094 世帯で 75.5%を占め、共同住宅が 152,620 世帯で 22.2%、長屋建が 14,193 世帯で 2.1%となっています。

全国では、一戸建が 55.7%で、これと比較すると三重県は 19.8 ポイント高くなっています。

〈表 33、図 12〉

表33 住宅の建て方別住宅に住む一般世帯数—三重県(平成17年・22年)、全国(平成22年)

	総数	一戸建	長屋建	共同住宅				その他
				総数	1・2階建	3～5階建	6階建以上	
三重県								
平成17年	653,163	503,782	17,589	130,578	62,872	50,373	17,333	1,214
割合(%)	100.0	77.1	2.7	20.0	9.6	7.7	2.7	0.2
平成22年	686,316	518,094	14,193	152,620	75,339	54,103	23,178	1,372
割合(%)	100.0	75.5	2.1	22.2	11.0	7.9	3.4	0.2
全国(平成22年)								
割合(%)	100.0	55.7	2.5	41.6	11.7	16.0	13.9	0.2

※ 総数には住宅の建て方不詳を含む。

〈参考〉 年齢各歳別人口ピラミッド — 全国(平成22年)

